

2020年6月 No.355

ニュースレター

緊急事態宣言解除後の 協会活動再開の方針について

5月25日(月)、国の緊急事態宣言が解除されました。これに伴い、三鷹市から今後の対応について方針が示され、協会においても協議を行い、皆さまの健康と安全を守りながら、協会活動を段階的に緩和を図っていくことといたしました。

一方で、再度の感染拡大の危険性も指摘されており、引き続き感染防止のための取組みも求められています。

MISHOPには、活動を担っていただいている幅広い世代のボランティアの皆さんや、交流する機会や支援を求めてさまざまな国の方がいらっしゃいます。こうした状況を鑑み、緊急事態宣言の解除後は、協会活動の3つの柱「交流」「理解」「支援」のうち、まずは外国籍市民の皆さんの生活に係る「支援」活動を事務局職員が主体となり再開してまいります。

その後は、感染状況等を見極めながら、支援活動を会員ボランティアの皆さんにも担っていただけるよう、活動方法の見直しとルールを検討を行い、ボランティアの皆さんによる活動再開を目指します。

「交流」「理解」を主とする主催事業については、事業ごとに検討を行い、その実施を模索してまいります。

1. 協会部会活動について

今後の状況を鑑みながら、部会実施の可否、その方法、内容を検討し、部会メンバーに直接お知らせいたします。

2. 協会主催の「支援」活動について

(対象となる活動)

- 日本語教室
- 子ども教室

当面は、活動中止を継続いたします。ボランティアの方が主体となり安心して活動をしていただけるように、感染を防止するための対策を整え、既存の方法に捉われないことなく柔軟に展開を図ることによって一日も早く支援を

必要としていらっしゃる方に寄り添えるように活動再開を目指します。

3. 協会主催の「交流」「理解」活動について

(対象となる活動)

- ジャパニーズラウンジ
- イングリッシュラウンジ
- 各種交流イベント、国際理解講座など

当面は、活動の自粛を継続いたします。3つの密を避けながら活動する方法を活動ごとに検討を行い、再開の可能性を模索します。

4. 会員グループ活動について

(LLJ / 日本語個人レッスン)

当面は活動自粛の延長をお願いします。この度の方針に基づき、お世話役の方を通じて、LLJ活動の方法の見直しと安全対策ルールの検討を行い、活動再開を目指します。

(その他の会員グループ)

- 時事問題を語る会
- EES
- 時事英語を楽しむ会
- 「タイム」を読む会
- サランバン
- Women's Reading Club
- 囲碁の会
- 龍縁会

協会における感染防止策に基づいた施設使用ルールを定めました。その条件下でできる活動方法をグループごとにご検討いただき、施設利用の可否を判断することといたします。なお、具体的な手続きにつきましては、既に各会員グループのお世話役の方にメールでお知らせしていますので、グループ内でご周知いただき、ご調整をお願いいたします。

5. 協会施設の開館について(窓口業務)

(開館時間)

月曜日から土曜日(祝祭日を除く)

午前10時から午後5時

※ 外国籍市民の皆さんの生活に係る相談を中心に事務局職員が対応しています。

6. その他

今年度、中止を決定したイベント

- Kick-off Meeting2020(維持会員報告会)
会報にて書面報告いたします。
- 三鷹国際交流フェスティバル 2020